

平成 30 年 11 月 21 日

増田 寛也

## 地域魅力創造有識者会議における検討状況について

### 1. 背景

地方の魅力の向上がより一層求められていること、東京一極集中の傾向が継続していること等を踏まえ、まち・ひと・しごと創生基本方針 2018（平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）において、中枢中核都市の機能強化を図るとともに、わくわく地方生活実現政策パッケージを着実に実行することが位置付けられていることを踏まえ、まち・ひと・しごと創生担当大臣のもとに「地域魅力創造有識者会議」を開催。

<東京一極集中是正に向けた異次元の政策の緊急提言（平成 30 年 6 月 6 日 増田寛也・樋口美雄）>

- ・東京圏への転出超過数の多い地方公共団体は、政令指定都市などの中枢中核都市が大半を占めていることを踏まえ、地方の中枢中核都市の機能強化を図ることについて、提言

<まち・ひと・しごと創生基本方針 2018（平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）>

- ・中枢中核都市の機能強化を図るための方策について検討し、年内に成案を得る。
- ・「わくわく地方生活実現会議」報告書の内容を踏まえ、わくわく地方生活実現政策パッケージを策定し、地方創生を大胆に実行

### 2. 検討状況

以下の項目について、委員や有識者のプレゼンテーションを踏まえつつ、事務局の資料をもとに、検討中。

#### ① 中枢中核都市の機能強化等まちづくりについて

- 課題克服や魅力向上のために必要な取組
- 人口減少社会に対応した「まち」への再生

#### ② 小規模市町村を含む全ての地方公共団体への対応方策

- UIJ ターンによる起業・就業者創出等を内容とした「わくわく地方生活実現政策パッケージ」の具体化
- 地方創生の次のステージに向けた検討（関係人口の拡大、人材育成・活用、Society 5.0 等）

### 3. スケジュール

平成 30 年 9 月 4 日に第 1 回を開催以降、全 7 回の開催を予定。12 月中に取りまとめを行い、まち・ひと・しごと創生総合戦略（2018 改訂版）等に反映。

地域魅力創造有識者会議委員

- 池田 弘 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長
- 久木元美琴 大分大学経済学部准教授
- 佐藤可奈子 スノーデイズファーム株式会社代表
- 高島宗一郎 福岡県福岡市長
- 谷口尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科  
准教授
- 辻 慎吾 森ビル株式会社代表取締役社長
- 出口治明 立命館アジア太平洋大学（APU）学長
- 樋口美雄 独立行政法人労働政策研究・研修機構理事長
- 藤原忠彦 長野県川上村長
- 古田 肇 岐阜県知事
- ◎増田寛也 東京大学公共政策大学院客員教授
- 村木美貴 千葉大学大学院工学研究院教授
- 毛受敏浩 公益財団法人日本国際交流センター執行理事
- 諸富 徹 京都大学大学院地球環境学堂教授

※◎：座長、○：座長代理

## 地域魅力創造有識者会議の開催状況

	開催日	テーマ
第1回	9月4日 (木)	○地方創生の現状について
第2回	9月21日 (金)	○中枢中核都市の機能強化等まちづくりについて <ゲストによるプレゼン> ・中枢中核都市の実像～人口の分析を通して～
第3回	9月26日 (水)	○わくわく地方生活実現政策パッケージに関連する取組について <ゲストによるプレゼン> ・農泊による地域振興について ・人材活用の未来形としての地方企業におけるプロジェクト型人材活用 ・関係人口のつくり方
第4回	10月11日 (木)	○中枢中核都市の機能強化等まちづくりについて <ゲスト及び委員によるプレゼン> ・地方都市における若者・女性の意識および保育・子育て環境について ・日本の都市特性評価 ・Society5.0と地方創生
第5回	10月31日 (水)	○人材育成を中心とした今後の地方創生の取組について ○移住支援の対象者の定義の決定 <ゲスト及び委員によるプレゼン> ・UIJ ターン拡大に向けた取組について ・地方活性化に向けた大学の役割 ・外国人材の活躍促進について ・まちとしごとの未来を創る人づくり
第6回 (予定)	11月22日 (木)	○まちづくり、今後の産業のあり方を中心とした今後の地方創生の取組について <ゲストによるプレゼン> ・Society5.0及びSDGsの取組について(仮)
第7回 (予定)	12月6日 (木)	○取りまとめ →まち・ひと・しごと創生総合戦略(2018改訂版)等に反映